

どうそじん  
道祖神祭り（どんど焼き）

道祖神祭りは厄を祓う火祭りで、御神木と竹を材料に円錐形の小屋を作り、すす掃きの竹や、門松・しめ縄などのお飾り、お札、古いだるまを飾りつけて、御札や御守りなどと一緒にお焚き上げる行事です。

この火で餅などを焼いて食べると、風邪をひかないと言われているほか、多くの御利益があると古くから言われています。



○日時：令和 8 年 1 月 11 日(日) 午前 9 時 ～ 午後 4 時 30 分頃

※神事開始：午後 3 時から

※御焚き上げを希望する品物受付：午後 2 時 30 分まで

※御焚き上げ開始：午後 3 時 30 分頃から

○場所：本庄市児玉町児玉地内（小山川河川：身馴川橋下流左岸）

○主催：大久保青年会

○交通アクセス：関越自動車道 本庄児玉 IC から約 6.5km（車 12 分）

J R 八高線 児玉駅から約 2.0km

（車 5 分、徒歩 25 分）

○その他：駐車場 なし（小山川河川敷に駐車可）

トイレ なし

○添付資料 1 部

問合せ先

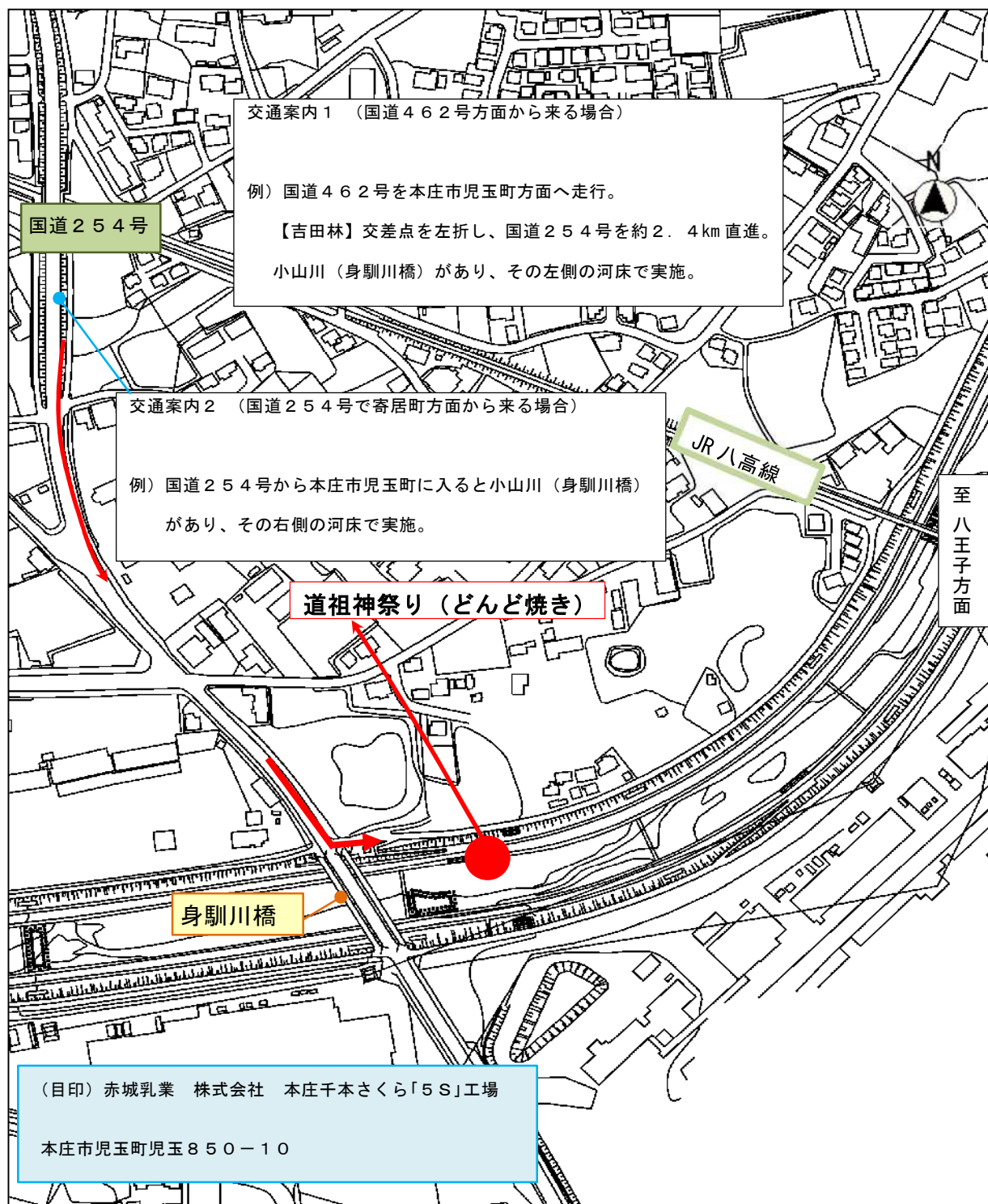
○本件記事に関すること 経済環境部 支所環境産業課 産業係 担当：前川

電話 0495（72）1334

○広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：谷田部

電話 0495（25）1155

## アクセスマップ【道祖神祭り（どんど焼き）】



縮尺 1 : 3000

